



株主の皆様へ

代表取締役社長
多田野 宏一

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに2015年度中間期(2015年4月1日から2015年9月30日まで)のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期のわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が持ち直し、個人消費は総じて底堅いものの、新興国経済の減速により輸出や生産が弱含みになるなど、景気は足踏み状態となっております。米国経済は成長が持続、欧州経済は持ち直しの動き、新興国では減速の動きが強まりました。

私どもの業界は、日本では、復旧復興・防災減災・インフラ老朽化対策・民間建設投資の持ち直しにより高稼働率が継続し、料金の改善も相俟って、需要は高水準で推移しております。海外では、地域毎に需要のばらつきが見られ、欧州・アジア・中東が増加したものの、北米・中南米が減少し、全体としては若干減少となりました。

当中間期は、売上高が、日本・海外ともに増加し、販売価格の維持改善、原価低減や為替影響等により、5年連続の増収増益となりました。中間期としては過去最高の売上高・利益を計上することができ、売上高が初めて1,000億円を超えました。

今後の経済見通しにつきましては、日本経済は、新興国経済の減速を背景に輸出が伸び悩むものの、個人消費や設備投資の回復が見込まれることから、景気は緩やかに持ち直していくことが期待されます。海外では、米国経済の成長・欧州経済の持ち直しが引き続き期待されるものの、米国金利政策や中国経済減速による影響、為替の変動、原油価格の動向、地政学的リスクなど不透明感が増しております。

当社グループを取り巻く年度後半の市場環境は、日本国内需要は、引続き高水準の推移を見込み、海外需要は、地域的なばらつきが見られ、総じて減少と見込んでおります。

当社グループの通期業績は、好調な中間期業績を受け、売上高・利益ともに過去最高を更新する見込みです。

当社グループは、「中期経営計画(14-16)」において、「強い会社」を基本方針として、3つの重点テーマ実現のために7つの戦略に取り組んでまいります。

「強い会社」とは、いかなる外部環境にあろうとも、「利益を出す」「人を育てる」を毎期継続することができる会社と考えております。

- ・ 3つの重点テーマ
 - 「更なるグローバル化」：世界の需要構造に適応した事業構造
 - 「耐性アップ」：急激な経営環境の変化に左右されにくい体質
 - 「競争力強化」：コアバリュー(安全・品質・効率)を軸とした高い顧客価値の提供
 - ・ 7つの戦略
 - ①基幹市場の拡充と戦略市場の拡大
(注：基幹市場=日本・欧州・北米、戦略市場=基幹市場以外の市場)
 - ②No.1商品の提供とラインナップの充実
 - ③グローバル&フレキシブルものづくりへの取り組み
 - ④感動品質、感動サービスの提供
 - ⑤ライフサイクル価値の向上
 - ⑥収益力のレベルアップ
 - ⑦グループ&グローバル経営基盤の強化
- なお、2015年度は、「中期経営計画(14-16)の2年目の取り組み」と「市場変動への備え」を推進してまいります。

私たちタダノグループは、「企業が社会や人との調和の中に生かされている存在」との認識のもと、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進します。全てのステークホルダーの期待に応え、企業価値を最大化することで、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指します。

中間配当につきましては、10月30日開催の取締役会におきまして、1株13円とすることを決議いたしました。なお、昨年の中間配当は1株11円でしたので、2円の増配となります。

株主の皆様には、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

営業の経過及び成果

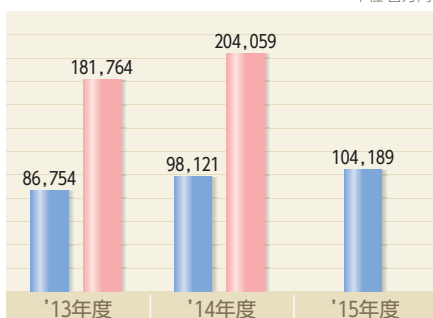
日本向け売上高は、建設用クレーン・高所作業車が増加し、508億7千8百万円(前年同期比109.5%)となりました。海外向け売上高は、大型製品の拡販とプラント・インフラ関連需要の取り込みに注力し、533億1千万円(前年同期比103.2%)となりました。この結果、総売上高は1,041億8千9百万円(前年同期比106.2%)となりました。なお、海外売上高比率は51.2%となりました。

販売価格の維持改善、原価低減や為替影響等により、営業利益は161億8千7百万円(前年同期比117.9%)、経常利益は159億8千3百万円(前年同期比113.8%)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は107億2千4百万円(前年同期比117.6%)となりました。

この結果、中間期として、5年連続の増収増益となり、売上高・利益ともに過去最高を更新、初めて売上高が1,000億円を超えました。

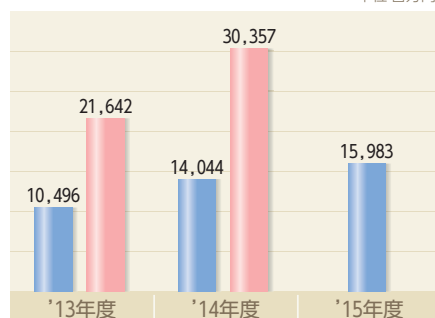
売上高

単位:百万円



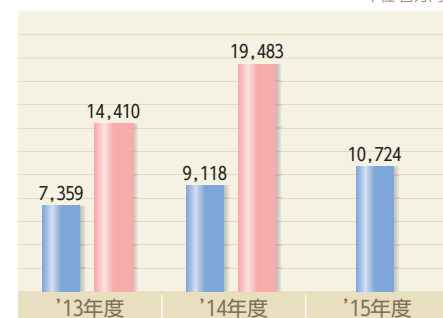
経常利益

単位:百万円



親会社株主に帰属する四半期純利益

単位:百万円



タダノグループの連結業績の概況

タダノグループの主要品目別売上高の推移

建設用クレーン

日本向け売上は、需要が高水準で推移するなか、拡販に注力し、248億8千4百万円（前年同期比118.2%）となりました。

海外向け売上は、大型製品の拡販とプラント・インフラ関連需要の取り込みに注力し、464億1千3百万円（前年同期比104.1%）となりました。

この結果、建設用クレーンの売上高は712億9千7百万円（前年同期比108.6%）となりました。



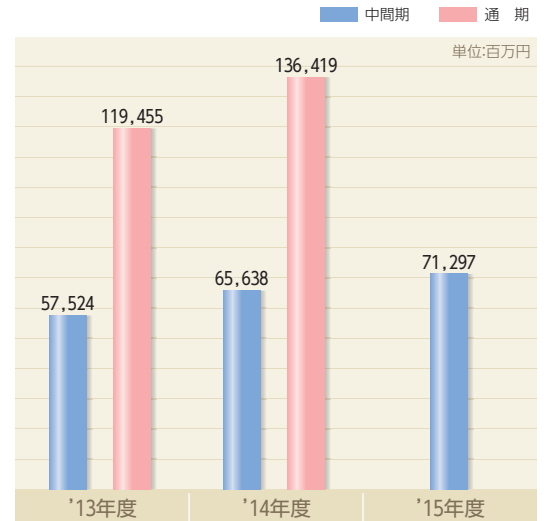
オールテレーンクレーン
(建設用クレーン)



トラッククレーン
(建設用クレーン)



ラフテレーンクレーン
(建設用クレーン)

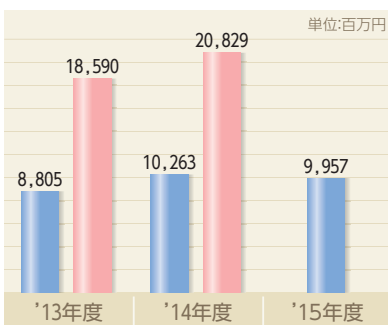


車両搭載型クレーン

日本向け売上は、需要若干減少するなか、拡販に注力したものの、92億7千8百万円（前年同期比96.0%）となりました。

海外向け売上は、6億7千8百万円（前年同期比113.4%）となりました。

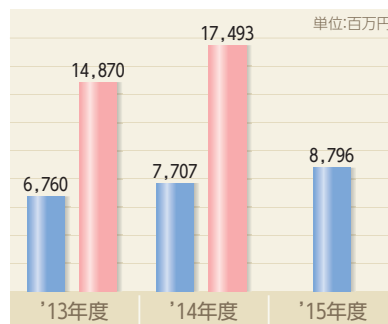
この結果、車両搭載型クレーンの売上高は99億5千7百万円（前年同期比97.0%）となりました。



カーゴクレーン
(車両搭載型クレーン)

高所作業車

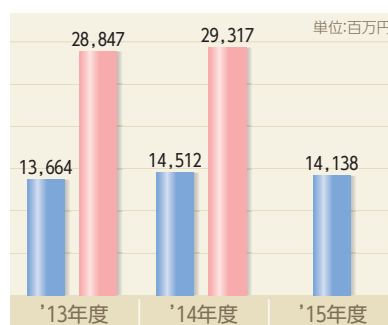
需要が増加するなか、レンタル業界向けの拡販に注力しました。インフラ点検用途のニーズの高まりもあって、高所作業車の売上高は87億9千6百万円（前年同期比114.1%）となりました。



スーパーデッキ
(高所作業車)

その他

部品、修理、中古車等のその他の売上高は141億3千8百万円（前年同期比97.4%）となりました。



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(前期)：2015年3月31日現在
(当四半期)：2015年9月30日現在

単位:百万円

科目	前期	当四半期	科目	前期	当四半期
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	172,497	182,250	流動負債	69,832	71,198
現金及び預金	61,533	70,885	支払手形及び買掛金	34,417	36,554
受取手形及び売掛金	52,328	51,318	短期借入金	16,083	16,005
商品及び製品	21,894	25,266	リース債務	242	225
仕掛品	19,844	17,225	未払法人税等	6,670	5,130
原材料及び貯蔵品	9,645	10,714	引当金	1,784	1,798
繰延税金資産	4,107	4,479	未払金	4,498	3,795
その他	3,371	2,575	未経過割賦販売利益	115	226
貸倒引当金	△ 228	△ 213	その他	6,019	7,461
固定資産	51,111	50,605	固定負債	31,634	31,406
有形固定資産	38,292	38,026	社債	10,000	10,000
建物及び構築物	11,713	11,516	長期借入金	10,889	10,833
機械装置及び運搬具	3,162	3,270	リース債務	405	352
土地	20,287	20,210	繰延税金負債	169	152
リース資産	508	470	再評価に係る繰延税金負債	2,222	2,222
建設仮勘定	658	709	退職給付に係る負債	7,423	7,315
その他	1,961	1,848	その他	524	530
無形固定資産	1,258	1,208	負債合計	101,467	102,604
投資その他の資産	11,560	11,370	(純資産の部)		
投資有価証券	7,849	7,533	株主資本	116,796	125,961
繰延税金資産	1,352	1,491	資本金	13,021	13,021
その他	3,322	3,252	資本剰余金	16,849	16,850
貸倒引当金	△ 964	△ 905	利益剰余金	89,513	98,710
			自己株式	△ 2,587	△ 2,620
			その他の包括利益累計額	4,576	3,522
			その他有価証券評価差額金	2,391	2,164
			土地再評価差額金	1,108	1,115
			為替換算調整勘定	2,110	1,212
			退職給付に係る調整累計額	△ 1,033	△ 969
			非支配株主持分	767	767
			純資産合計	122,141	130,251
資産合計	223,608	232,856	負債純資産合計	223,608	232,856

第2四半期連結損益計算書(累計)

(前四半期)：2014年4月1日から2014年9月30日まで
(当四半期)：2015年4月1日から2015年9月30日まで

単位:百万円

科目	前四半期	当四半期
売上高	98,121	104,189
売上原価	70,104	72,533
割賦販売利益繰延前売上総利益	28,016	31,655
未経過割賦販売利益戻入	66	91
未経過割賦販売利益繰入	50	201
売上総利益	28,032	31,545
販売費及び一般管理費	14,307	15,358
営業利益	13,725	16,187
営業外収益	733	239
営業外費用	414	443
経常利益	14,044	15,983
特別利益	0	1
特別損失	18	25
税金等調整前四半期純利益	14,026	15,959
法人税、住民税及び事業税	4,740	5,669
法人税等調整額	144	△ 465
法人税等合計	4,885	5,203
四半期純利益	9,140	10,755
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,118	10,724

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(累計)

(前四半期)：2014年4月1日から2014年9月30日まで
(当四半期)：2015年4月1日から2015年9月30日まで

単位:百万円

科目	前四半期	当四半期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	10,377	11,814
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,260	△ 1,405
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	9,503	△ 1,396
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 157	43
V 現金及び現金同等物の増減額	17,463	9,055
VI 現金及び現金同等物の期首残高	48,156	61,262
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	65,619	70,317

会社概要 (2015年9月30日現在)

概要

商号	株式会社タダノ TADANO LTD.
資本金	13,021,568,461円(発行済株式の総数 129,500,355株)
設立	1948年8月24日
従業員数	単独1,520名 連結3,475名
事業内容	建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売
本社	香川県高松市新田町甲34番地
工場	高松工場(高松市)、志度工場(さぬき市)、 多度津工場(香川県多度津町)、千葉工場(千葉市)
研究所・試験場	技術研究所(高松市)、三本松試験場(東かがわ市)
支店・営業所	10支店・23営業所
海外事務所	北京事務所、中東事務所

グループ会社

〔国内〕	〔海外〕
株式会社タダノアイメス	タダノ・ファウンGmbH [ドイツ]
株式会社タダノアイレック	タダノ・ファウン・シュタルパウGmbH [ドイツ]
株式会社タダノエステック	タダノ・ユーケーLtd. [イギリス]
株式会社タダノエンジニアリング	タダノ・アメリカCorp. [アメリカ]
株式会社タダノテクノ東日本	タダノ・マンティスCorp. [アメリカ]
株式会社タダノテクノ西日本	タダノ・アメリカ・ホールディングスInc. [アメリカ]
株式会社タダノ教習センター	タダノ・パナマS.A. [パナマ]
株式会社タダノ物流	タダノ・ブラジル・エキバメント・ステ・エルヴァソナルtda. [ブラジル]
株式会社タダノシステムズ	多田野(北京)科貿有限公司 [中国]
株式会社タダノビジネスサポート	京城多田野(北京)液圧機器有限公司 [中国]
日通重機サービス株式会社 *	金天利多田野(河北)金属加工有限公司 [中国]
太平機工株式会社 *	韓国多田野株式会社 [韓国]
	タダノ・アジアPte.Ltd. [シンガポール]
	タダノ・タイランドCo.,Ltd. [タイ]
	タダノ・タイ・パーツ・アンド・サービスCo.,Ltd. [タイ]
	タダノ・インディアPvt.Ltd. [インド]
	タダノ・オセアニアPty.Ltd. [オーストラリア]
	北起多田野(北京)起重機有限公司 [中国] *
	台湾多田野股份有限公司 [台湾] *

注) *印は関連会社、他は全て連結子会社です。

役員

代表取締役社長	多田野 宏 一
取締役副社長	鈴木 正
取締役・執行役員常務	奥山 環
取締役・執行役員常務	西藤 陽一
取締役	伊藤 伸彦*
取締役	吉田 康之*
執行役員常務	アレクサンダー・クネヒト
執行役員常務	飯村 慎一
執行役員常務	高梨 利幸
執行役員	高程 一
執行役員	澤田 憲一
執行役員	川本 親之
執行役員	藤野 博明
執行役員	北村 之彦
執行役員	高木 啓行
執行役員	多田野 有司
執行役員	橋本 陽六
執行役員	橋倉 莊雅
執行役員	池浦 宏三
執行役員	林徳 裕幸
執行役員	徳五 味
常勤監査役	児玉 義隆
常勤監査役	大井 川和司*
常勤監査役	井之 三雄一*

注) *印は、社外取締役及び社外監査役であります。



高松工場 [高松市]
(高所作業車の製造)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	定時株主総会については毎年3月31日 その他必要がある場合には、あらかじめ公告して定めます。
公告の方法	電子公告により、当社ホームページ(http://www.tadano.co.jp/)に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人兼
特別口座管理機関 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

郵便物の送付先・電話お問い合わせ先
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
専用ホームページアドレス
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

株式関係手続 株式に関する各種手続き(住所変更、単元未満株式の買取・買増等)は、株主様の口座が開設されている証券会社にご連絡ください。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記みずほ信託銀行株式会社へご連絡ください。
なお、未払配当金のお支払いについては、上記みずほ信託銀行株式会社全国本支店または株式会社みずほ銀行全国本支店へご連絡ください。

ホームページのお知らせ

ホームページにアクセスしていただきますと、当社の各種情報をご覧いただけます。



<http://www.tadano.co.jp/>

